

競 技 上 の 注 意

1. 適用する競技規則・・・2022年度日本陸上競技連盟競技規則による。ただし、フィールド種目においてTR5.5は適用しない。
2. 招集時刻は次の通りとする。
 - ・トラック競技・・・第1次招集完了時刻は競技開始30分前、第2次招集完了時刻は15分前に完了とする。
 - ・フィールド競技・・・第1次招集完了時刻は競技開始50分前、第2次招集完了時刻は30分前に完了とする。

※すべての選手は棄権する場合、必ず第1次招集完了時刻までに競技者係に棄権届を提出すること。当日出場できなくなった場合も棄権届を提出する。

 - ・第2次招集は、すべての選手が各競技の競技場所で行い、第2次招集を完了時刻までに受けていない選手は、出場を認めない。
 - ・リレーのオーダー用紙は、競技開始時刻の1時間前までに時間厳守で競技者係に提出すること。
 - ・競技者係は、100mスタート付近室内走路内に設ける。
3. 競技場は全天候型につき、9mm以下のスパイクピンを使用すること。
4. アスリートビブスのない者の出場を認めない。
5. サブグラウンドの使用方法は、「大会参加上の心得」に従い、練習種目の範囲などを守って使用すること。芝生等には各学校の用具を持ち込んでもよいが、使用後は片付けること。

<トラック競技>

1. トラック競技は、予選・決勝を行う。ただし、400m、800m、1500m、3000mはタイムレース決勝とする。
2. トラック競技の決勝は、予選タイムの上位8名で行う。また、同記録があり写真判定でも決められない場合は、抽選とする。
3. リレーで使用したテープは、競技後すぐに各自必ず取り除くこと。
4. 長距離種目(800m以上)は写真判定装置を用いるため、出走前にスタート付近で役員から配布された腰ナンバーを受け取り右腰(やや後方)に結着すること。レース後は、フィニッシュライン前方の所定の場所にすぐ返却すること。

<フィールド競技>

1. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

走	男	共通	練習 1m45	1m50, 1m55, 1m60, 1m65, 1m70, 1m75, 1m80, 1m83 ・・・以後2cm毎
	女子	四種	1m35	1m40, 1m45, 1m50, 1m55, 1m60 ・・・以後3cm毎
跳	女	共通	1m31	1m36, 1m41, 1m46, 1m51 ・・・以後3cm毎
	女子	四種	1m15	1m20, 1m25, 1m30, 1m35, 1m40, 1m45 ・・・以後3cm毎
棒高跳	男子	随意		1m80～ 10cm毎
	女子	随意		1m60～ 10cm毎

※状況により、試技開始の高さを変更する場合がある。

2. 走幅跳・砲丸投・円盤投は、必要に応じてパスラインを設けることがある。
3. 走高跳は、100mスタート側ピットで行う。砲丸投は100mゴール側ピットで行う。
4. サブグラウンドでの砲丸・円盤の使用を禁止する。なお、競技開始30分前より、競技場内において練習を行うことができる。